

2022年3月18日

受益者の皆様へ

日興アセットマネジメント株式会社

## 保有するロシア国債の評価について

平素は、格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

ロシアによるウクライナ侵攻を受けた欧米によるロシアへの制裁ならびにロシアによる対抗措置などを背景に、金融市場および国際的な資金決済網などにおいて、大きな影響が生じています。

このような中、弊社で運用を行なう以下のファンド(他社が運用するファンドを投資対象とするものは含みません。)で保有するロシア国債(ルーブル建て)について、3月16日以降、評価額をゼロとする判断を弊社でいたしました。

ファンド名	2022年3月7日時点の 保有比率 (純資産総額比)
財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)資産成長型	1.17%
財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.16%
インデックスファンド海外新興国(エマージング)債券(1年決算型)	0.63%
スマート・ファイブ(毎月決算型)	0.58%
ファイン・ブレンド(資産成長型)	0.58%
ファイン・ブレンド(毎月分配型)	0.58%
スマート・ファイブ(1年決算型)	0.57%
上場インデックスファンド新興国債券	0.39%
時間分散型バランスファンド(安定指向)2016-11	0.01%
時間分散型バランスファンド(安定指向)2017-02	0.01%
時間分散型バランスファンド(安定指向)2016-08	0.01%

※上記保有比率は概算値であり、実際と異なる場合があります。

※原則として、小数点第2位未満を四捨五入しています。ただし、小数点第2位までの表示でゼロとなる場合には、小数点以下の数字の桁数を多く表示しています。

なお、弊社で運用を行なうファンド(他社が運用するファンドを投資対象とするものは含みません。)については、現時点で外貨建てのロシア国債は保有しておりません。

本件の趣旨についてご理解賜りますとともに、今後とも、弊社ファンドをご愛顧くださいますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

以上

■当資料は、日興アセットマネジメントが設定・運用するファンドの運用状況についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■リスク情報

- ・ 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- ・ 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

■手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

< 申込時、ご換金(解約)時にご負担いただく費用 >

購入時手数料 上限 3.85% (税抜 3.5%)

換金手数料 上限 1.1% (税抜 1.0%)

信託財産留保額 上限 0.6%

< 信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用 >

信託報酬(年率) 上限 3.045% (税抜 2.95%)

一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息、貸付有価証券関連報酬 など

※ その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 上記手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

- ・ 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- ・ 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■その他の留意事項

- ・ 当資料は、日興アセットマネジメントが自社で設定・運用する公募ファンドの運用状況についてお伝えすることを目的として作成した資料です。
- ・ 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・ 投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡します。内容をご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

■当資料は、日興アセットマネジメントが設定・運用するファンドの運用状況についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。